

村上の国有林における取組

—令和7年度—

下越森林管理署
村上支署



- 令和7年度岩船地域民国連携推進会議
- 林業の低コスト化・効率化(現地検討会等の開催)
- 国民参加の森づくりについて(社会貢献の森)
- 民国連携森林整備推進協定運営会議

令和7年度岩船地域民国連携推進会議

岩船地域において民有林と国有林が、連携した取組を行い地域林業の発展に寄与することを目的に会議を開催



新潟県(村上地域振興局)、村上市、関川村、村上支署の担当者が集まり毎年4月に会議を開催しています。

本会議では、当年度事業や最近の情勢についての情報共有、ニホンジカの生息状況についての情報交換などが行われており、国有林からは、関東森林管理局作成の市町村支援ツールの紹介や民国連携リーフレットの配布なども行っています。

また、民有林と国有林が連携した取組として現地検討会などの開催も企画しています。

■ 林業の低コスト化・効率化(現地検討会等の開催)

林業の成長産業化の実現に向けて、新潟県と相互で現地検討会等を実施し開催を通じて低コスト化・効率化に資する施業技術について、事業レベルでの検討・実証に取り組めます。



【令和7年10月30日 下越地区丸太採材技術の現地検討会】（下越森林管理署村上支署）



【令和7年9月4日 低コスト下刈技術研修】（新潟県村上地域振興局）

・下越地区丸太採材技術の現地検討会(令和7年10月30日開催)

丸太採材方法の技術の向上を図ることにより、低質材や短尺材の割合を引き下げ、いかに高い価格で販売できるのか様々な視点から採材方法を検証するなど積極的な意見交換が行われました。

・低コスト下刈技術研修(令和7年9月4日開催)

主伐再造林の増加に伴い、今後増加する下刈作業について、労働負荷の軽減や効率化を図る手法の一つとして、ドローンによる除草剤散布の実演と公演が行われ、林業事業者も多数参加するなど見識を広めるいい機会となりました。

新潟県(村上地域振興局)と連携し双方で現地検討会等を開催することにより、より多くの林業事業者や各関係機関との意見交換が可能となり、林業の低コスト化・効率化の取組について発信することができました。

今後も継続的に検討会等を開催し、技術等の普及・啓発に努めていきたいと考えています。

■ 国民参加の森づくりについて(社会貢献の森)

さけの森林づくり推進協議会(村上市)と連携し、三面川流域を「さけの森林」として整備・保全を促進し、村上市の伝統文化を後世に引き継ぐ活動に協力するとともに、各イベント等を通じて森林整備や森林の保全の必要性など環境教育に役立てることを目的としています。



【令和4年8月1日協定調印式】



【令和7年10月26日森林整備イベント】

令和7年10月26日に「さけの森林づくり活動」が開催され、朝日みどりの少年団や村上市の交流都市である東京都荒川区からの参加者など89名が参加。ナラ、ヤマザクラ、クリ、トチの植樹を行いました。なかには、継続的に参加されているという家族なども見られ、人気のイベントとして盛り上がりを見せていました。

本イベントに当たっては村上支署職員も講師として参加し、植樹のほか薪割や間伐、枝打体験等を実施しました。



【参加者による苗の植樹】



【薪割体験】



【枝打ち体験】

今後も本活動における様々な体験を通じて、森林・林業に親しんでいただけるよう、さけの森林づくり推進協議会(村上市)と連携、協力しながら取組んでいきたいと考えています。

■ 民国連携森林整備推進協定運営会議

「村上市笹平地区」「関川村内須川地区」の民有林と国有林では、民国が連携して森林施業を行う森林整備推進協定を締結しており、共同施業団地を設定のうえ森林整備を進めています。

この会議では、協定者間において利用しやすく効率的、効果的な路網配置の検討や森林整備箇所、搬出方法等について情報共有するなど、協定者間で連携・協力し、地域林業の活性化に向けて取り組んでいます。



【令和8年3月6日 民国連携森林整備推進協定運営会議】

今後も、民国が連携して効率的な森林整備を推進し、林業事業体の育成（次世代の育成）や地域材の需要拡大など地域林業の活性化につながるよう継続して開催していきたいと考えています。